

令和3年度 県西地域活性化プロジェクト関係事業（市町分）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要
① 「新たな日常」を踏まえた移住・定住の促進強化	小田原市	都市セールス事業	多様な自然に囲まれた居住環境や、都心へのアクセスが良好という魅力を発信し、小田原や県西地域が、テレワークやワーケーションに適した地域であることによるPRも相乗的に行い、移住先としての裾野を広げる。
		新病院建設事業	平成30年度12月に策定した小田原市立病院再整備基本構想に基づき、令和8年度の開院を目指し新病院建設に取り組む。
	南足柄市	空き家居住促進住宅事業	市内に所在する空き家を活用し、市外からの子育て世代移住住宅などとしてリノベーションするための検討を行う。
		空き家バンク事業	市内に所在する空き家を有効活用し、定住の促進及び地域の活性化を図るための検討を行う。
	大井町	農ある暮らしのコーディネート業務委託	都内等に在住する20～40歳代をターゲットに、比較的容易に農業を体験できる「農のある暮らし」をコンセプトに、イベント等を通じた魅力の発信等を行う。
	松田町	PR動画制作事業	移住を検討している人をターゲットにした動画を制作し、町の情報発信を行う。
		関係人口創出事業	地域に根ざしたイベントの実施により、交流等を加速し、地域と多様に関わる者である関係人口の創出を行う。
		高齢者見守り事業	独居高齢者や高齢者のみの世帯を対象に、コロナ禍において子どもなど家族間の交流が難しくなる中、コミュニケーションロボットを貸し出すことで、映像を通して双方間の会話や家族からの見守りを行う。
		『デジタル化』推進事業	キャッシュレス決済など、今までの方法にとらわれることなく、未来技術の活用を積極的に検討し、各種施策においてデジタル化を推進する。
	開成町	シティプロモーション写真撮影事業	戦略的な地域セールスを実施するために、プロカメラマンにより町ホームページ等で活用するための写真撮影を行う。
箱根町	キャッシュレス収納	コンビニ収納で使用しているバーコードを利用し、「モバイルレジ」、「モバイルクレジット」、「電子マネーによる収納」を導入することで、金融機関の窓口やコンビニでの納税をすることなく新しい生活様式を取り入れ、どこにいてもスマートフォンやパソコンから納税することができるようになる。	
真鶴町	空家等対策推進業務委託事業	真鶴町空き家バンク等の空家等を利活用する仕組みを創設し、住民中心の団体への委託により空き家・空き家を通じた移住・定住の推進や地域活性化を協働推進する。事業推進において、住民や移住者の雇用の場も併せて創出していく。	
湯河原町	湯河原文学賞事業	20年間実施してきた俳句事業と観光誘客事業の連動により事業を実施するとともに、関係人口の創出を図る。	
② 未病改善ライフスタイルの確立	小田原市	健康増進計画推進事業（食の健康づくり事業）	小田原市の健康課題である、脳血管疾患の予防をより市民に普及するため、減塩推進を行う。令和3年度は減塩・健康メニューの提供店や、食品ロス削減協力店を、チラシ（マップ）等でまとめ、普及啓発を行う。
	南足柄市	未病改善等健康づくり事業	未病改善のために必要な生活の見直し、運動の必要性、実践するための工夫や実際等に関する講座を実施し学習する。
		人生100歳時代に向けた健康推進事業	ウォーキングの推奨や市民の学び合いの場づくりなどに取り組み、誰もが元気で幸せを感じながら歳を重ねていけるまちづくりを進める。
		未病の見える化を図るための拠点とする「未病センター」の充実	未病の改善に向け、より健康に暮らしていくための取組み（食事や運動習慣等）の拠点を充実を図る。
	健康ウォーキング普及事業	疾病予防・健康増進に効果のある健康ウォーキングを立上げ、普及させることで持続可能な健康のまちづくりを目指す。	

令和3年度 県西地域活性化プロジェクト関係事業（市町分）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要
② 未病改善ライフスタイルの確立	中井町	未病センター活性化事業	未病センターの機能向上を図り、未病センターの利用者増加による未病改善を推進する。
		未病改善・健康増進プロジェクト	里都まち環境を地域資源として最大限活用し、未病でつなぐ地域の活性化と健康長寿をめざす。また、民間企業との協働による取組みを展開・発展させることで、健康増進等を推進する。
		スポーツプロジェクト	町の地域資源をいかしたスポーツ事業を実施し、健康の増進と関係人口の創出を図る。
	松田町	未病センターまつだ活用事業	自分の健康状態を把握するため、気軽に、無料で利用できる機器を活用し、「未病を改善する」取り組みを進める。また、測定結果等についての相談に応じ、未病改善への支援を行うとともに、健康イベントと連携し、未病センターの活用を促進させる。
		パークゴルフ場活用促進事業	増設工事が完了し18ホールとなった川音川パークゴルフ場において、大会の開催等を通じて、新たな地域・世代の利用者層の増加を図ることで、より多くの人の未病の改善を促す。
	山北町	健康教育イベントの実施	健康福祉センターに未病の見える化コーナーにおいて、町民自身が健康チェックを行うとともに、保健師及び管理栄養士が指導、助言を行う。
		各種イベントと連携した未病のPR	やまきた健康スポーツ大会に未病月間等推進事業を冠付けし、未病のPR等を行う。
		ポールウォーキング普及促進事業	ポールウォーキングの普及促進を行うとともに、庁内団体の活動の支援を行う。
		ランニングポイントサービス	ランニングに応じてポイントを付与し、町内温泉施設の優待券として利用できるカードを発行し、住民の健康増進を図る。
		森林ふれあい健康セラピー運営事業	森林セラピーツアーを企画運営し、住民の健康増進を図る。
		パークゴルフ普及促進事業	誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツとして、パークゴルフの普及促進を行い、住民の健康増進とコミュニティの形成を図る。
	開成町	未病運動推進事業	未病見える化コーナーや町外の未病いやしの里の駅を活用し、年齢層や健康度に合わせた運動教室等を実施することで、未病の改善を図る。
	箱根町	水泳教室の実施・水中運動プログラムの開発	町民の健康を推進するために水泳教室や水中運動プログラムを活用した方法で健康維持に努める。
	真鶴町	多世代健康増進事業	運動の習慣化・未病改善等 子供から大人まで健康を維持しながら住み続けるための健康意識改革・動機付けのセミナーを開催する。
		機能回復促進事業	既存の会議室を機能回復訓練室へ転用する改修工事を行い、歩行補助具やリハビリ機器、トレーニング機器を整備する。
③ 持続可能な循環型の地域づくり	南足柄市	遊休公有地再生事業	遊休公有地の利活用する事業者を決定及びその事業をサポートするための検討を行う。
	松田町	木質バイオマス利用促進事業	森林の保全及び二酸化炭素の排出量削減を目的として、間伐材などを木質バイオマス燃料として活用するため、原木供給からエネルギーの利用設備までのスキームを構築する。
		再生可能エネルギー利用促進事業	再生可能エネルギーの利用を促進するため、住宅用太陽光発電システム及びHEMSの設置、家庭用給湯システム、電気自動車、薪ストーブの購入に対する補助を行う。
	開成町	地域活性化事業	町有施設を活用した地域交流スペース等を開設し、イベント開催も含め、住民交流を促進する事業を行う。
開成町	ゼロカーボンシティ創成補助事業	環境への負荷の低い電気自動車等の普及促進や、既存のゼロエネルギーハウス等補助にEVやV2H購入の補助を対象に追加した、「ゼロカーボンシティ創成補助金」による補助を行う。	

令和3年度 県西地域活性化プロジェクト関係事業（市町分）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要
④多様な働き方ができる地域づくり	小田原市	新しい働き方推進環境整備事業	コワーキングスペース、シェアオフィス、ワーケーション施設などを使いテレワークができるよう、サテライトオフィス誘致戦略の策定といった環境整備を推進し、交流人口の拡大、人口増を図る。
		歴史的風致形成建造物等活用事業	国登録有形文化財である豊島邸を着実に保全し、公民連携によるテレワーク・ワーケーション施設として利活用するために、建物の調査や、原因究明、今後活用していく上で支障となり得る劣化部等の特定を行い、結果に基づき、適切な保全を実施する。
		旧片浦支所利活用事業	旧片浦支所の建物をテレワークやワーケーションの場として民間事業者による利活用に供し、本市の優れた環境のPRにも活用する。
	南足柄市	コワーキングスペース整備事業	利便性の高い場所にWi-Fi環境やZOOMによる会議の環境等を整備したコワーキングスペースの開設に向けた検討を行う。
		副(複)業人材ハウス整備事業	副(複)業人材を中心とした林業担い手を育成するとともに、セカンドハウス(タイニーハウス)を地元産材を利用し整備する。
	大井町	観光拠点創出事業	地域住民を対象としたワークショップや講師を招いての勉強会を通じて、観光拠点整備計画の策定を行う。
	松田町	保育サービス充実事業	多様化する生活実態に伴う利用者ニーズを踏まえ、保育施設の整備や体制強化、サービスの充実及び待機児童対策に取り組む。
真鶴町	空家等対策推進業務委託事業	(再掲)	
⑤地域の魅力を生かした仕事の再発見	大井町	営農自走化推進、新規就農者確保促進事業	農業技術・営農に関する講座を開設するとともに、地域農業者との交流等により農業への関心を高め、新規就農者や農業後継者による営農自走化を図る。
		農産物販売戦略構築業務委託	地元農産物を活用したレシピ開発やWebを活用した農産物の販売の仕組みを構築する。
	松田町	体験型観光推進事業	地元団体で持続的に交流体験プログラムの販売・情報発信ができる体制を構築するための商品開発や調査、自然体験活動指導者資格の取得や観光農園体験コンテンツを造成する。
		ジビエ利活用推進事業	鳥獣被害の増加が耕作放棄地やヤマビル問題など多岐に亘る深刻な問題となる中、ジビエ処理加工施設を整備することで捕獲体制を強化し、地域資源である農作物保護や捕獲活動の担い手確保、新たな産業の創出を図る。
⑥くらしを支える仕事と産業の基盤づくり	南足柄市・開成町	産業用地創出事業	工業系土地利用によるまちづくりを推進し、企業誘致によって雇用の創出を図る。
	小田原市	小田原ブランド推進事業	首都圏等で開催される物産展で地域特産物等を出品し、首都圏の方に向けて地域特産物を、「小田原ブランド」としてPRすることで、知名度を向上させる。特産物ファンを作ることで、小田原ファンの増加を目指す。
		農産物・魚ブランド化促進事業	小田原市の豊かな環境が生む、質の高い水産物や農産物の認知度を上げるとともに、地域の方々にも価値を再認識していただくため、鮮魚・農産物のPRイベントや料理教室の開催、特産物愛用店の登録制度などを実施する。
		企業誘致促進事業	小田原市の魅力・強みの発信に努めるとともに、補助等を通じて新たな企業の立地を促進する。
		新しい働き方推進環境整備事業	(再掲)
	南足柄市	道の駅の整備を通じたにぎわいの創出	指定管理者の民間ノウハウを活用すると共に、市民参加による道の駅運営協議会と指定管理者などが連携し、道の駅と地域との橋渡しを担い、地域経済の活性化を目指す。
中井町	ブランドプロジェクト	多様な地域資源をいかした特産品ブランド開発・販売を支援し、雇用の創出や地域経済の活性化を推進する。	

令和3年度 県西地域活性化プロジェクト関係事業（市町分）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要
⑥ くらしを支える仕事と産業の基盤づくり	松田町	シティプロモーション事業	町特産品（ブランド品等）の販路拡大のため、プロモーションと併せてPRを行う。
		特産品開発推進事業	町内事業者による地域資源を活かした特産品開発に係る事業費を一部補助する。 農業委員会を中心に収益性の高い新たな農産物の試験栽培を実施し、そこで培われたノウハウ等を農業者へ普及させる。
	山北町	オリーブの栽培及び加工食品開発の促進	湘南オリーブの商品化や6次産業化を促進する。
		オリーブの加工委託先のルート確保	湘南オリーブの販路確保及びその継続を行う。
開成町	農業振興補助事業	酒米栽培奨励、茶業振興など、農業振興に資する意欲的な取組みに対する補助を行う。	
⑦ 地域のオンリーワンの魅力を生かした観光の推進	小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町・南足柄市	箱根ジオパーク推進事業	日本地質百選に選定された「箱根火山」の周辺地域である2市3町を「箱根ジオパーク」として、教育やジオツーリズムの場として活用し、ジオツアーや各種講座等を通じて、郷土愛の醸成や地域コミュニティの活性化を図る。
	南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町	あしがらブランディング戦略推進事業	統一されたコンセプトにより策定された「あしがらブランド」を活用し、足柄上地域1市5町の認知度・知名度の向上を図るとともに、ターゲットエリア及びターゲット層を明確にした上で、戦略的にイベント及びプロモーションを推進することにより、足柄上地域の観光振興策を効果的に推進し、地域全体の活性化を図る。
	小田原市	忍者コンテンツ造成事業	小田原市の歴史・文化コンテンツである忍者をテーマとしたコンテンツを造成し、新たな誘客の手段を開発する。
	松田町	松田山（南面）拠点施設リノベーション整備	ハーブ館を体験型観光プログラムの展開が可能な拠点へとリノベーションし、交流人口を増加させるとともに、松田ブランド品や町特産品の販売促進という相乗効果を図るため、コロナ禍における感染防止対策や施設の魅力を向上させる。
	山北町	洒水の滝遊歩道整備事業	「日本の滝百選」、「全国名水百選」等に選ばれている名瀑「洒水の滝」遊歩道の整備を促進し、観光資源としての魅力アップを図る。
	真鶴町	観光資源魅力発信事業	コアな情報を掲載した宣伝物を作成して、地域観光資源の周知を図り、インターネットで観光情報を取得する観光客の誘客を図る。
	湯河原町	万葉公園等管理経費	「新たな日常」に対応した施設管理の検討・実施、観光プロモーションの検討・実施を行う。
⑧ 「新たな日常」の推進を踏まえた楽	中井町	スポーツプロジェクト	（再掲）
	大井町	パラレルキャリア活用等による自然体験活動スタートアップ講習会業務委託	交流体験事業の参加者等を対象にプログラム造成や実施のための基礎知識を学ぶための講習会を開催する。
	松田町	体験型観光推進事業	（再掲）
		松田山（南面）拠点施設リノベーション整備	（再掲）
		新しい観光スタイル推進事業	ウィズコロナの時代に即した、出口戦略として、松田ブランド品や町産品の新たな販路を開拓するため、ECサイトを開設運営し、かつ、SNSなどの広告により販売促進を図る。
	山北町	全国的なスポーツイベントの開催	カヌーマラソンIN丹沢湖や丹沢湖ハーフマラソン大会を開催する。
湯河原町	万葉公園等管理経費	（再掲）	

令和3年度 県西地域活性化プロジェクト関係事業（市町分）

プロジェクト	市町	事業の名称	事業概要
⑨ 地域資源を活用した多様な学びの提供	中井町	プロモーションプロジェクト	町の魅力や地域資源を効果的に発信することで、町民や新たに町と関係を持つ人のシビックプライド強化や地域参画につなげ、地域の魅力創造とイメージ向上の好循環の創出を図る。
	大井町	地域資源を活かした学び推進委託	町内の子どもを対象に民泊体験・体験プログラムへの参加機会を設けることで地域愛の醸成を図る。
	山北町	川崎市との水源交流事業	交流事業を通して水源地域への理解・関心を高める。
		上下流自治体間交流事業	交流事業を通して水源地域への理解・関心を高める。
	開成町	協働ブランディング推進事業	町民団体が行う、町の魅力を高める事業（町のブランディングに資する事業）に対する補助を行う。
	湯河原町	湯河原文学賞事業	（再掲）
⑩ 地域の担い手の掘り起	中井町	里都まち交流拠点事業	中井中央公園利用者の交流の場として多世代交流を促進し、町の賑わいと地域経済の活性化を目的に、交流拠点の運営支援を行う。
	松田町	地域活性化事業	（再掲）
		グローバル人財育成支援事業	次世代の地域の担い手育成及び海外へのPR手段の創出として、ホームステイ事業実施体制構築及び事業の効果検証を行うとともに、当該事業と連携する人財の育成を図る。
湯河原町	（仮称）誰もが主役のプラットフォームマッチング事業	町内外のステークホルダーの発掘及びマッチング事業の調整・実施を行う。	
⑪ 人的ネットワークの向上に活用した課題対応力の向上	小田原市	SDG s 普及啓発事業	民主体の「おだわらSDG s 実行委員会」によるSDG sの普及啓発を行うとともに、SDG s 普及啓発の持続的な活動体制の構築に向けた検討を行う。
		SDG s 体感事業	スマホアプリを利用して、SDG sに関連したサービスやイベントに、「おだちん」をつかって参加したり、参加したお礼に「おだちん」もらったりすることで、SDG sに関わるきっかけをつくる。
	南足柄市	100人カイギ	人と人がゆるやかにつながる100人カイギを開催し、ネットワークを形成するとともに、人材を発掘して地域課題の解決に向けた取り組みを進める。
	湯河原町	（仮称）誰もが主役のプラットフォームマッチング事業	（再掲）
⑫ 交通ネットワークの整備・活用の推進	南足柄市	都市計画道路 千津島・荻野線整備事業	人や物を動かす道路交通ネットワークの構築に向けて取り組む。
		都市計画道路 和田河原・開成・大井線建設促進事業	都市計画道路 和田河原・開成・大井線は、1市2町を東西に結ぶ広域幹線であり、都市防災機能強化や観光拠点のアクセス性の向上を図る。
		公共交通確保実証運行事業	デマンド型公共交通の実証運行を実施し、新たな移動支援の研究及び検討を行う。
	松田町	新松田駅南北自由通路整備事業	新松田駅周辺整備基本構想・基本計画に基づき、小田急小田原線新松田駅の南北自由通路・橋上駅舎化の事業化に向けて設計委託を実施する。
	山北町	新東名高速道路（仮称）山北スマートICの整備推進	観光地や高度救急医療施設へのアクセス向上、災害時の復旧支援の迅速化や交流人口の増加のためスマートインターチェンジの整備を推進する。